

『営業地区内企業の景気動向調査』調査結果

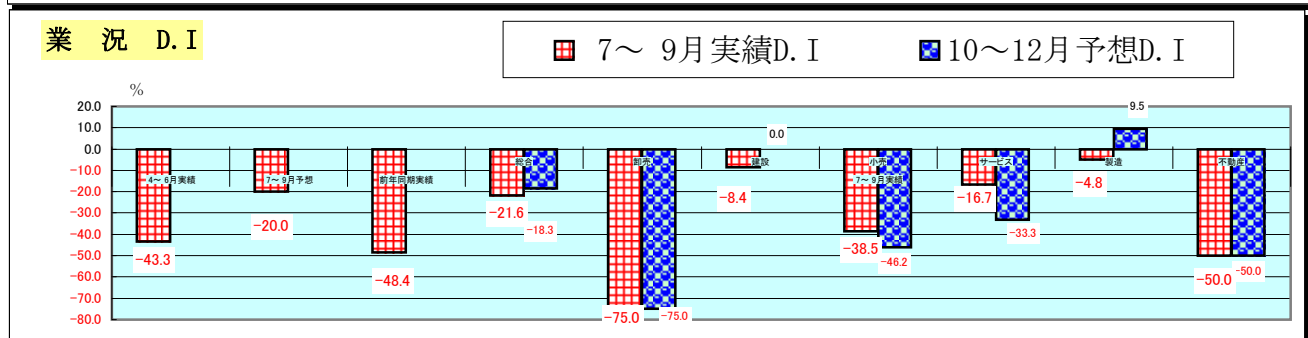
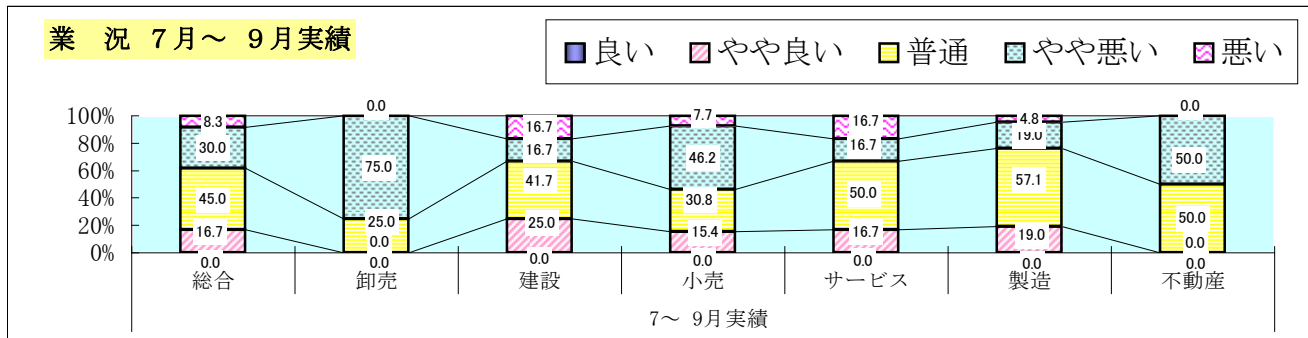
1. 調査内容 平成21年 7月～ 9月期の実績
平成21年10月～12月期の予想
2. 調査対象 当金庫営業地域内の企業 合計 60社
(業種別内訳) 製造業 21社 卸売業 4社
小売業 13社 サービス業 6社
建設業 12社 不動産業 4社
3. 調査担当 江差信用金庫
業務推進部 企画課

概況	P. 1
前期に比べた売上高の動き	P. 2
前期に比べた受注残・施工高の動き	P. 3
前期に比べた収益の動き	P. 4
前期に比べた販売価格（料金価格）の動き	P. 5
前期に比べた仕入価格の動き	P. 6
前期に比べた在庫の動き	P. 7
前期に比べた資金繰りの動き	P. 8
前年同期に比べた売上額の動き	P. 9
前年同期に比べた収益の動き	P. 10
前年同期に比べた販売価格の動き	P. 11
前期に比べた残業時間の動き	P. 12
前期に比べた人手の動き	P. 13
前期に比べた借入金の動き及び難易度	P. 14
前期に比べた設備投資の動き	P. 15
前期に比べた設備投資の実施と予定状況	P. 16
経営上の問題点	P. 17
当面の重点経営施策	P. 18
特別調査（中小企業における災害等への取組状況）…①	P. 19
特別調査（中小企業における災害等への取組状況）…②	P. 20

※ 計数等については、四捨五入しておりますので、合計欄と一致しない場合があります。

1. 概 況

概 況		良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績							-43.3	
7～9月予想							-20.0	
前年同期実績							-48.4	
7～9月実績総合		0.0	16.7	45.0	30.0	8.3	-21.6	-18.3
	卸売	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	-75.0	-75.0
	建設	0.0	25.0	41.7	16.7	16.7	-8.4	0.0
	小売	0.0	15.4	30.8	46.2	7.7	-38.5	-46.2
	サービス	0.0	16.7	50.0	16.7	16.7	-16.7	-33.3
	製造	0.0	19.0	57.1	19.0	4.8	-4.8	9.5
	不動産	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	-50.0	-50.0



◇ [当金庫の営業区域における中小企業の景況]

平成21年7月～9月期（今期）の業況判断D. Iは▲21.6となり、4～6月期（前期）に比べて21.7ポイントの改善が見られました。

また、前年同期との比較では26.8ポイントの改善を示しました。

一方、売上並びに収益の部門では前期比で、売上額判断D. Iで20.0ポイント、収益判断D. Iでは23.3ポイントの改善が見られました。

平成21年10月～12月期（来期）の予想業況判断D. Iは▲18.3ポイントと、今期実績比3.3ポイントの改善が見込まれます。

◇ [全国の信用金庫の中小企業の景況（信金中央金庫総合研究所調べ）]

平成21年7～9月期（今期）の業況判断D. Iは前期比3.5ポイント改善の▲50.6となった。

しかし、引き続きバブル崩壊後最悪の実績値であった平成14年1～3月期の▲47.9を下回っている。

収益面では、前年同期比収益判断D. Iが▲51.5と、前期比で2.3ポイントの改善となった。

また、設備投資実施企業割合は15.5%と、前期比わずか0.1ポイント上昇にとどまった。

業種別の業況不判断D. Iは、その幅はまちまちながら、全業種にわたって改善を示した。

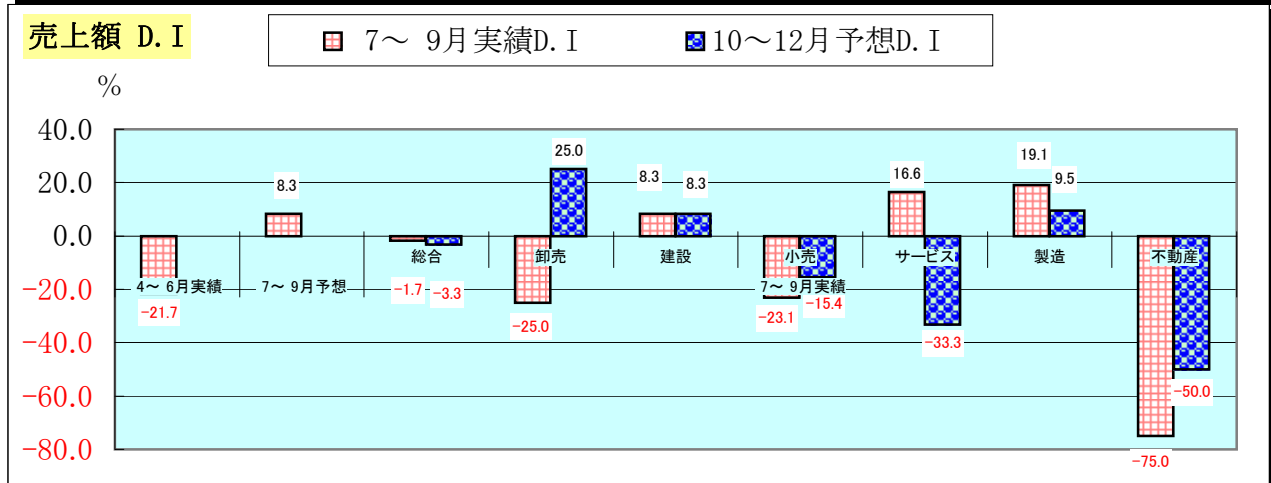
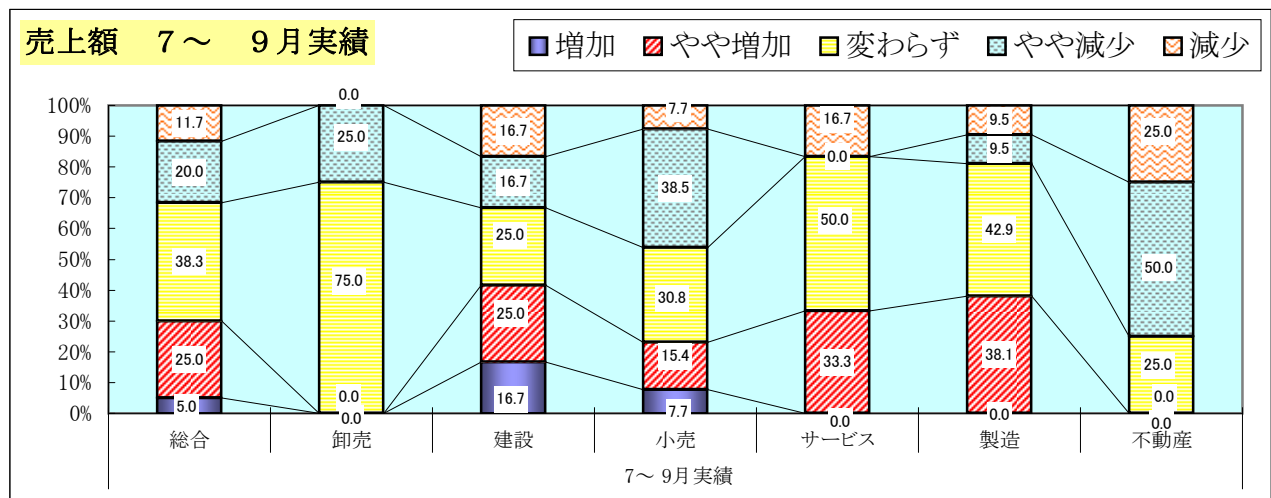
平成21年10～12月期（来期）の予想業況判断D. Iは、▲43.8となり、今期実績値比6.8ポイント改善の見通しとなっている。全業種で改善を見込んでおり、地域別の予想業況判断D. Iでも全11地域で今期実績比改善を見込んでいる。

《注》 D. I(判断指数) …「増加・やや増加」及び「上昇・やや上昇」と回答した企業の全体に占める構成比から「減少・やや減少」及び「下降・やや下降」と回答した企業数の構成比を差し引いた数値

2. 前期に比べた動き

(1) 売上額の動き

売上額	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績						-21.7	
7～9月予想						8.3	
7～9月実績							
総合	5.0	25.0	38.3	20.0	11.7	-1.7	-3.3
卸売	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	25.0
建設	16.7	25.0	25.0	16.7	16.7	8.3	8.3
小売	7.7	15.4	30.8	38.5	7.7	-23.1	-15.4
サービス	0.0	33.3	50.0	0.0	16.7	16.6	-33.3
製造	0.0	38.1	42.9	9.5	9.5	19.1	9.5
不動産	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	-75.0	-50.0

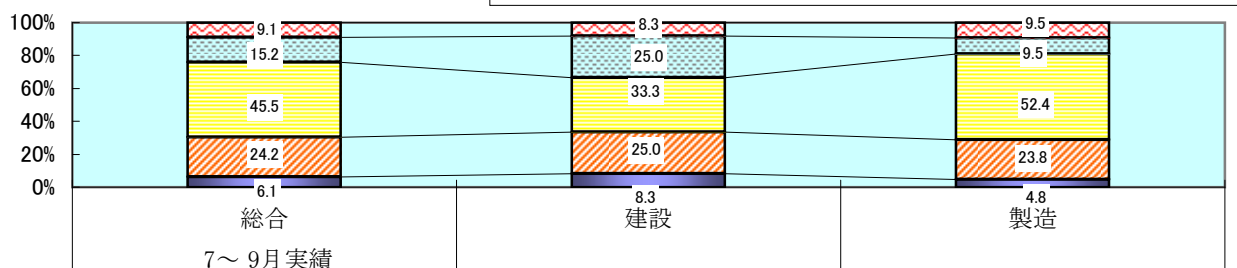


- 前期に比べて売上額が「増加」「やや増加」した企業は全体の30.0%、「減少」「やや減少」した企業は31.7%を示し、D.Iは▲1.7となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I▲21.7から20.0ポイント改善、前回調査における今期の予想D.Iの8.3に対しては10.0ポイント悪化を示しました。
- 業種別の今期D.Iは、建設・サービス・製造業でプラスになりました。
- 10～12月期の売上額予想D.Iは▲3.3で、7～9月実績より1.6ポイント減少を予想しています。

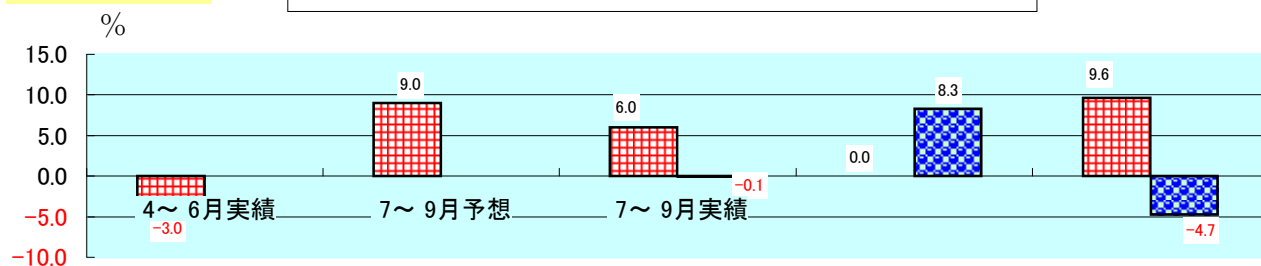
(2) 受注残・施工高の動き

受注残高		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績							-3.0	
7～9月予想							9.0	
7～9月実績 総合		6.1	24.2	45.5	15.2	9.1	6.0	-0.1
	建設	8.3	25.0	33.3	25.0	8.3	0.0	8.3
	製造	4.8	23.8	52.4	9.5	9.5	9.6	-4.7

受注残高 7月～9月実績

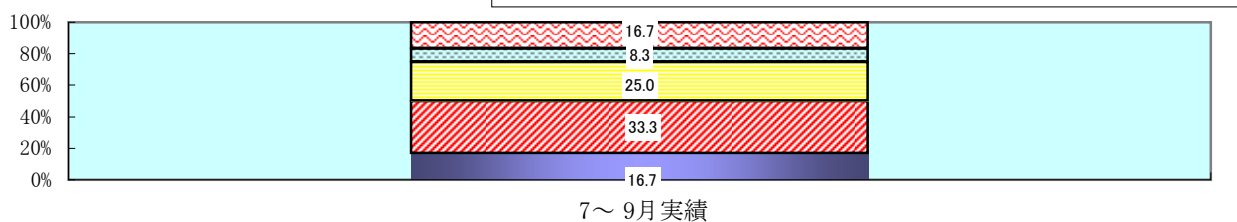


受注残 D.I

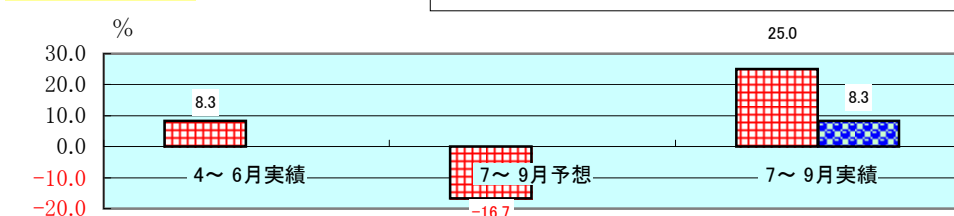


施工高		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績							8.3	
7～9月予想							-16.7	
7～9月実績		16.7	33.3	25.0	8.3	16.7	25.0	8.3

施工高 7月～9月実績



施工高 D.I



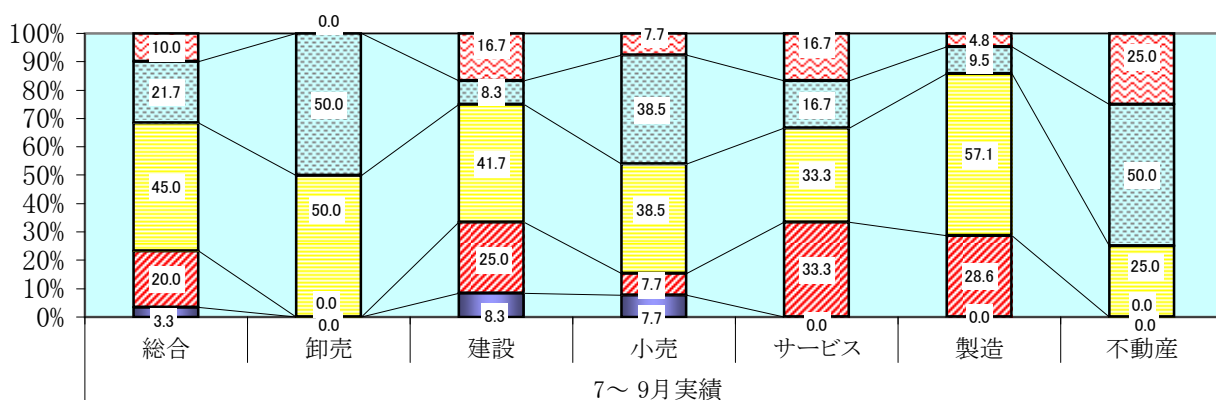
- 受注残(製造業、建設業のみ)D.Iは6.0で前期実績のD.I▲3.0に対し9.0ポイント改善し、前期調査における今期の予想D.Iの9.0に対しては3.0ポイント減少を示しました。また、10～12月期の受注残予想D.Iの▲0.1で、今期実績よりは6.1ポイント減少を予想しています。
- 施工高(建設業のみ)D.Iは25.0で前期実績D.Iの8.3に対し16.7ポイント改善を示し、前回調査における今期予想D.I▲16.7に対しては41.7ポイント増加を示しました。また、10～12月期の施工高予想D.Iは8.3で、今期実績よりは16.7ポイント減少を予想しています。

(3) 収益の動き

収益の動き		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績							-31.7	
7～9月予想							-11.7	
7～9月実績	総合	3.3	20.0	45.0	21.7	10.0	-8.4	-12.0
	卸売	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	-50.0	-50.0
	建設	8.3	25.0	41.7	8.3	16.7	8.3	0.0
	小売	7.7	7.7	38.5	38.5	7.7	-30.8	-41.7
	サービス	0.0	33.3	33.3	16.7	16.7	-0.1	-0.1
	製造	0.0	28.6	57.1	9.5	4.8	14.3	14.3
	不動産	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	-75.0	-75.0

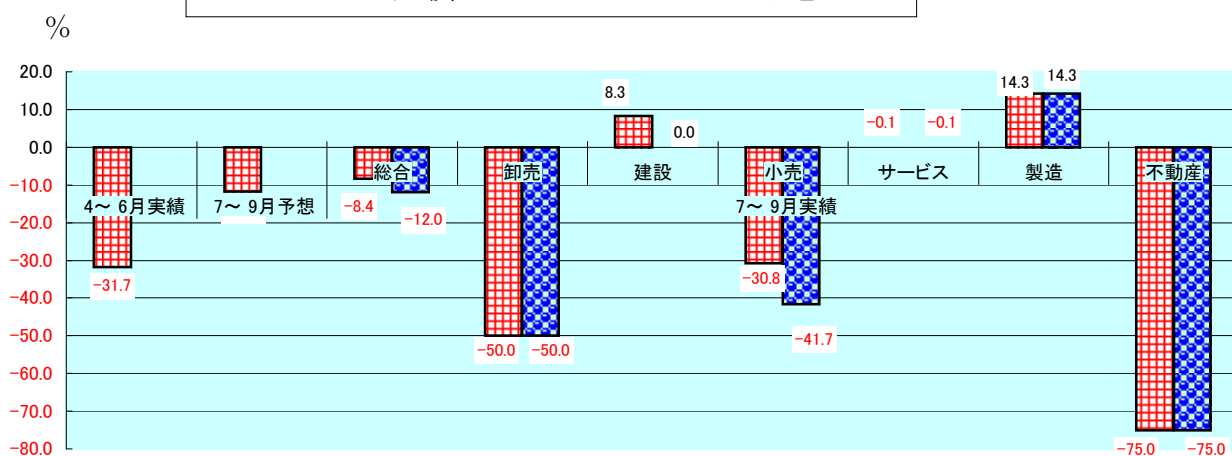
収益 7月～9月実績

■増加 ■やや増加 ■変わらず ■やや減少 ■減少



収益 D.I

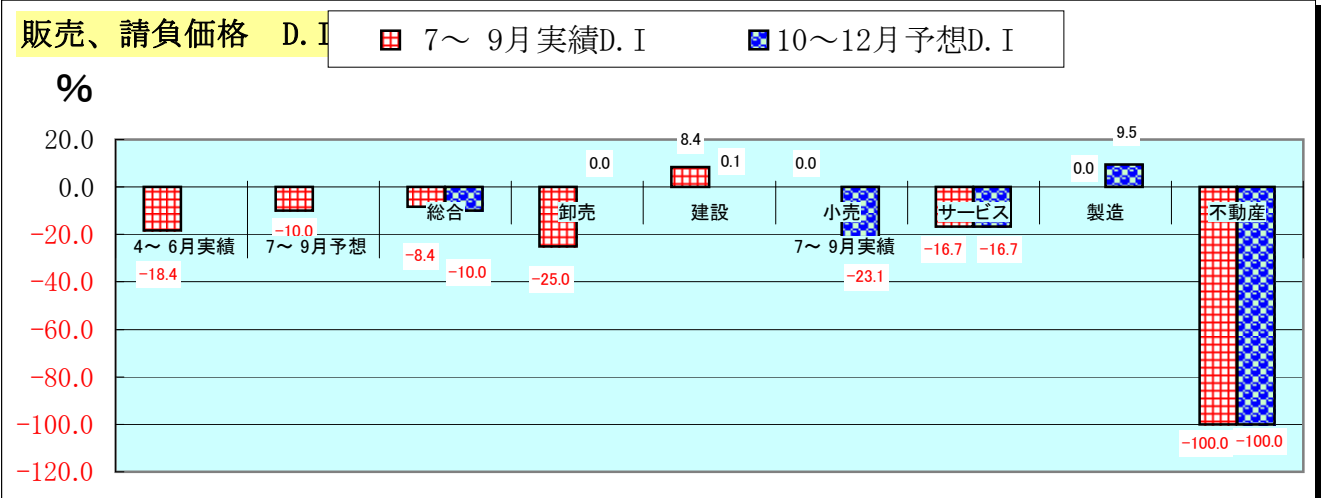
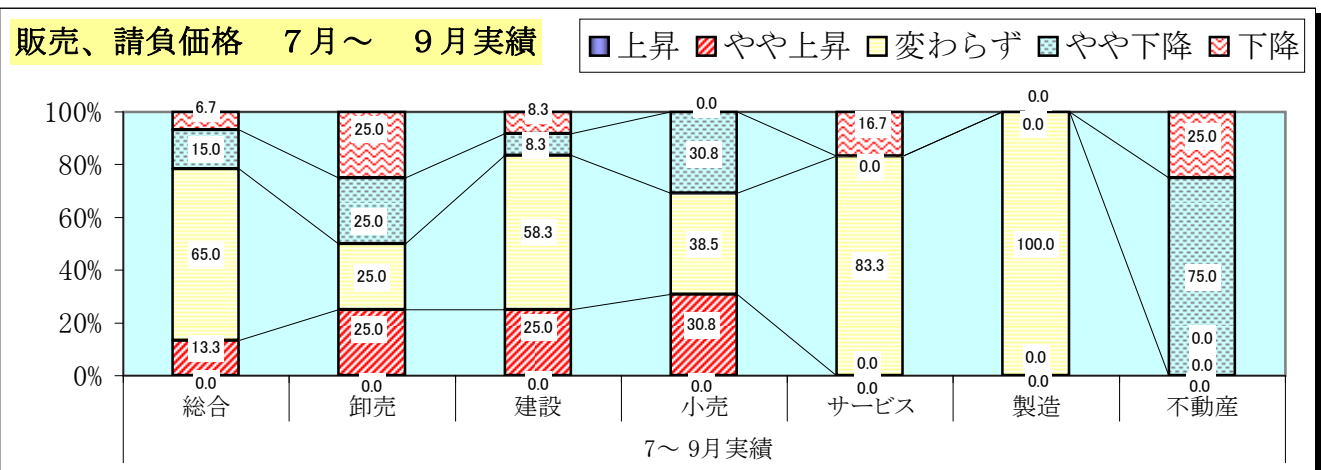
■7～9月実績D.I ■10～12月予想D.I



- 前期に比べて収益が「増加」「やや増加」した企業は23.3%、「やや減少」「減少」した企業は31.7%でD.Iは▲8.4となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I▲31.7から23.3ポイント改善を示し、前回調査における今期の予想D.I▲11.7に対しても3.3ポイント良化を示しました
- 10～12月期の収益予想D.Iは▲12.0で、7～9月期と比べて3.6ポイントの悪化を予想しています。

(4) 販売価格（料金価格・請負価格）の動き

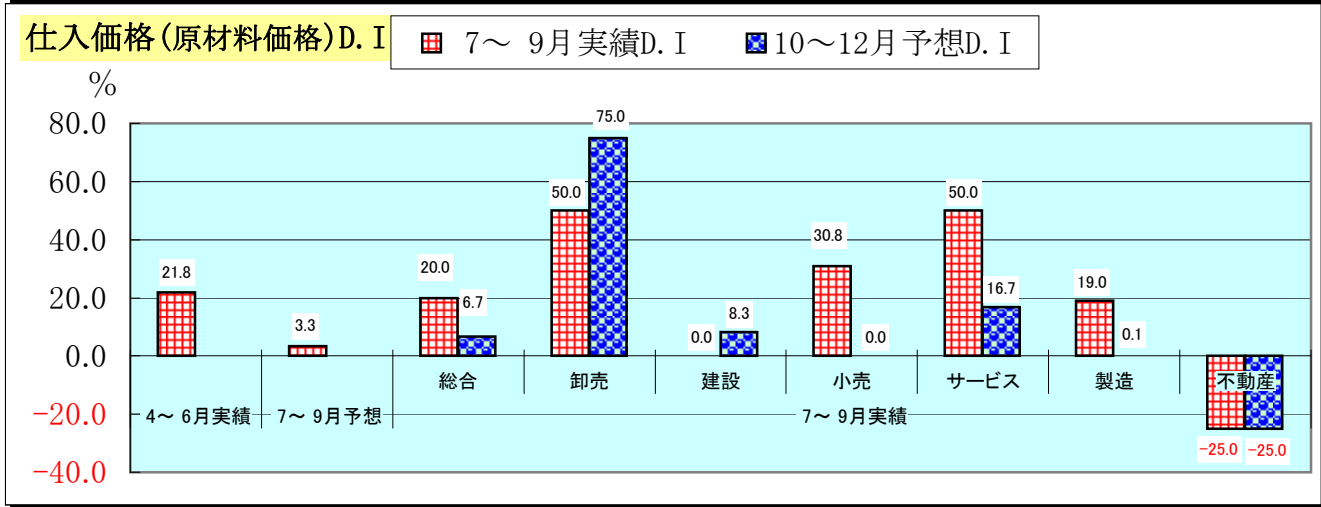
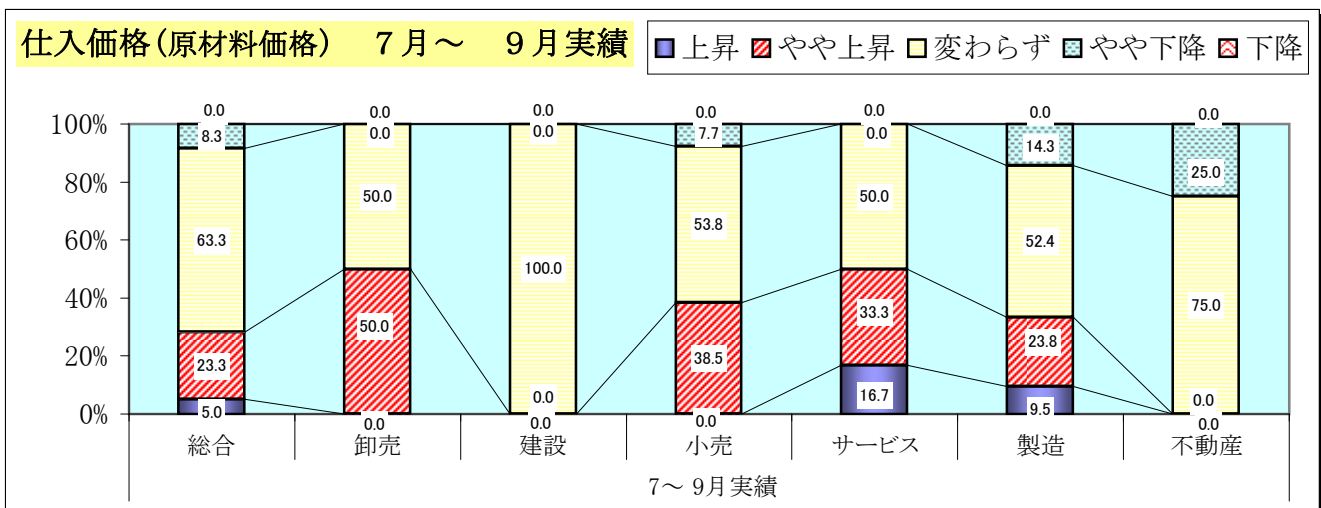
販売価格	上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績						-18.4	
7～9月予想						-10.0	
7～9月実績 総合	0.0	13.3	65.0	15.0	6.7	-8.4	-10.0
卸売	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	-25.0	0.0
建設	0.0	25.0	58.3	8.3	8.3	8.4	0.1
小売	0.0	30.8	38.5	30.8	0.0	0.0	-23.1
サービス	0.0	0.0	83.3	0.0	16.7	-16.7	-16.7
製造	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	9.5
不動産	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0	-100.0	-100.0



- 前期に比べて販売価格が「上昇」「やや上昇」と回答している企業が13.3%、「やや下降」「下降」と回答している企業が21.7%となり、D.Iは▲8.4となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I▲18.4から10.0ポイント改善し、前回調査における今期の予想D.I▲10.0に対しても1.6ポイント上昇を示しました。また、建設業のみが上昇を示しました。
- 10～12月期の販売価格予想D.Iは▲10.0で、7～9月期実績より1.6ポイント下降を予想しています。

(5) 仕入価格（原材料価格）の動き

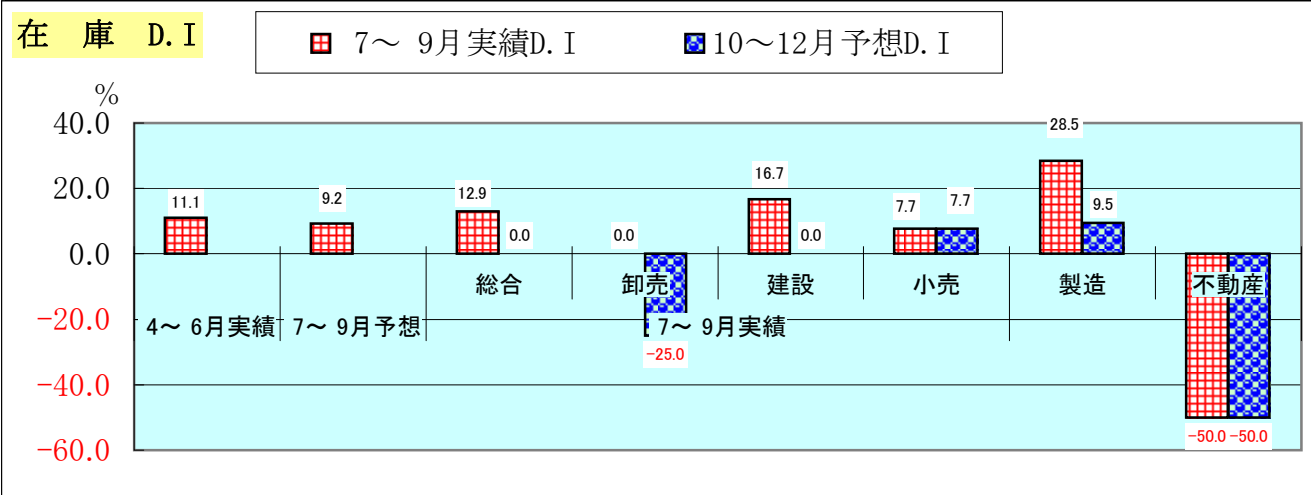
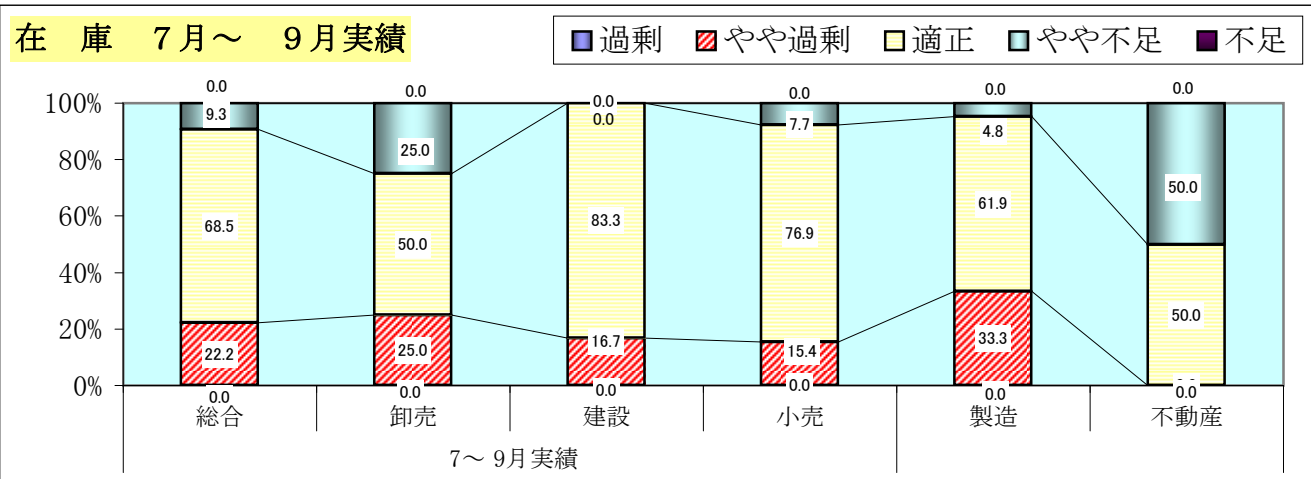
仕入価格	上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績						21.8	
7～9月予想						3.3	
7～9月実績 総合	5.0	23.3	63.3	8.3	0.0	20.0	6.7
卸売	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	75.0
建設	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	8.3
小売	0.0	38.5	53.8	7.7	0.0	30.8	0.0
サービス	16.7	33.3	50.0	0.0	0.0	50.0	16.7
製造	9.5	23.8	52.4	14.3	0.0	19.0	0.1
不動産	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	-25.0



- 前期に比べて仕入価格が「上昇」「やや上昇」と回答している企業が28.3%、「やや下降」「下降」と回答している企業が8.3%となり、今期実績D.Iは20.0となりました。
- 今期実績は、前期実績D.Iの21.8から1.8ポイント下降、前回調査における今期の予想D.Iの3.3に対しては16.7ポイント上昇を示しました。
また、不動産業だけが下降傾向を示しました。
- 10～12月期の予想D.Iは6.7で、7～9月期実績より13.3ポイント下降を予想しています。

(6) 在庫の動き

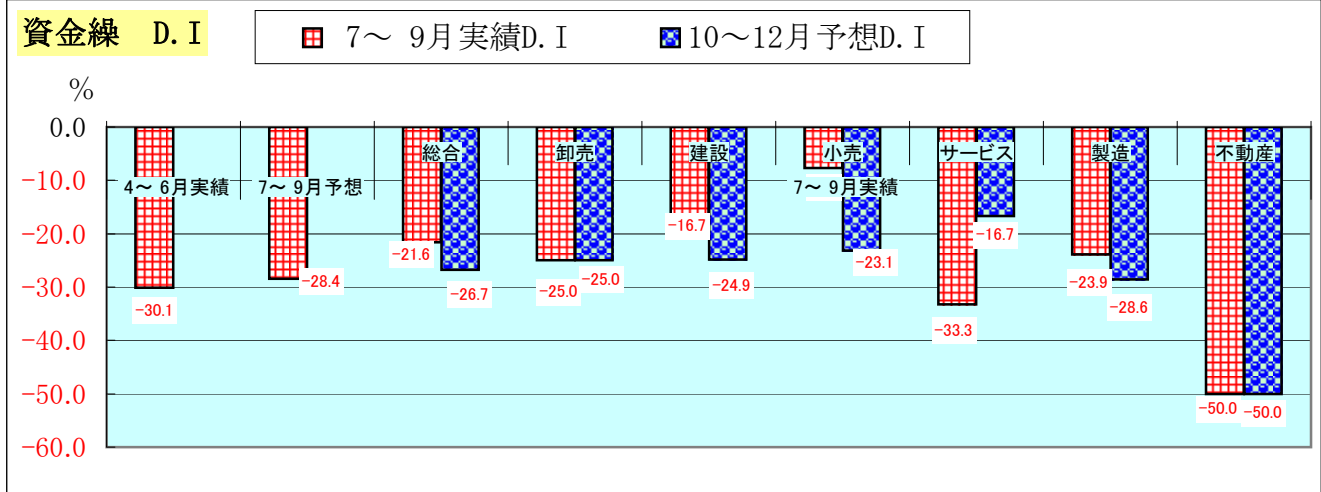
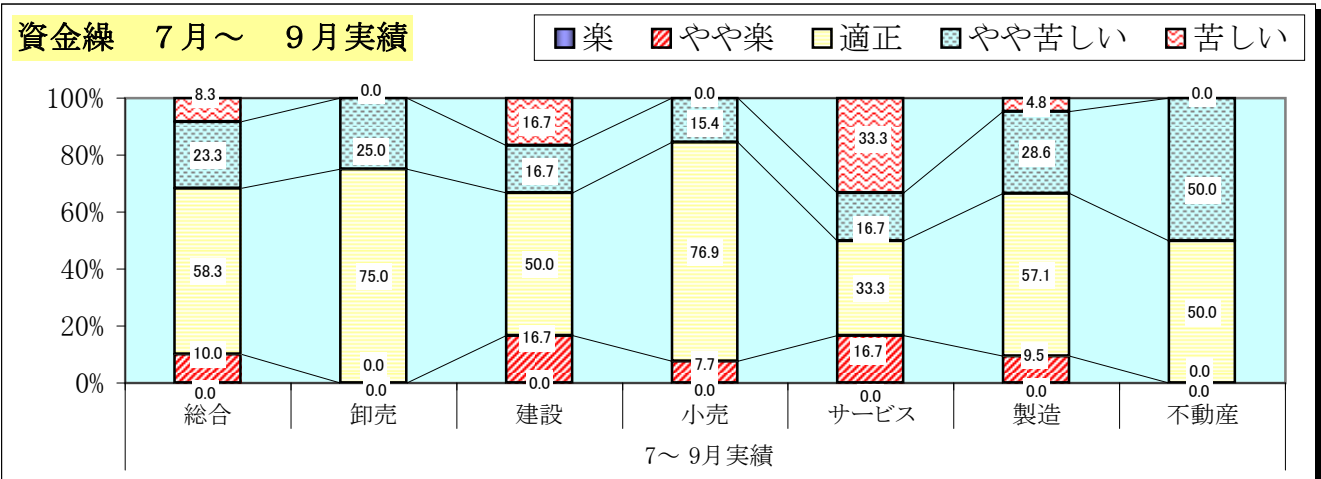
在庫	過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績						11.1	
7～9月予想						9.2	
7～9月実績 総合	0.0	22.2	68.5	9.3	0.0	12.9	0.0
卸売	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	-25.0
建設	0.0	16.7	83.3	0.0	0.0	16.7	0.0
小売	0.0	15.4	76.9	7.7	0.0	7.7	7.7
製造	0.0	33.3	61.9	4.8	0.0	28.5	9.5
不動産	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	-50.0	-50.0



- 前期に比べて在庫（サービス業を除く）が「過剰」「やや過剰」と回答している企業が22.2%、「やや不足」「不足」と回答している企業が9.3%となり、今期D.Iは12.9となりました。
- 今期実績は、前期実績D.Iの11.1から1.8ポイント上昇、前回調査における今期の予想D.Iの9.2に対しても、3.7ポイント上昇を示しました。また、不動産業のみ不足傾向を示しました。
- 10～12月期の予想D.Iは0.0で、7～9月期実績に比べ12.9ポイントの下降を予想しています。

(7) 資金繰りの動き

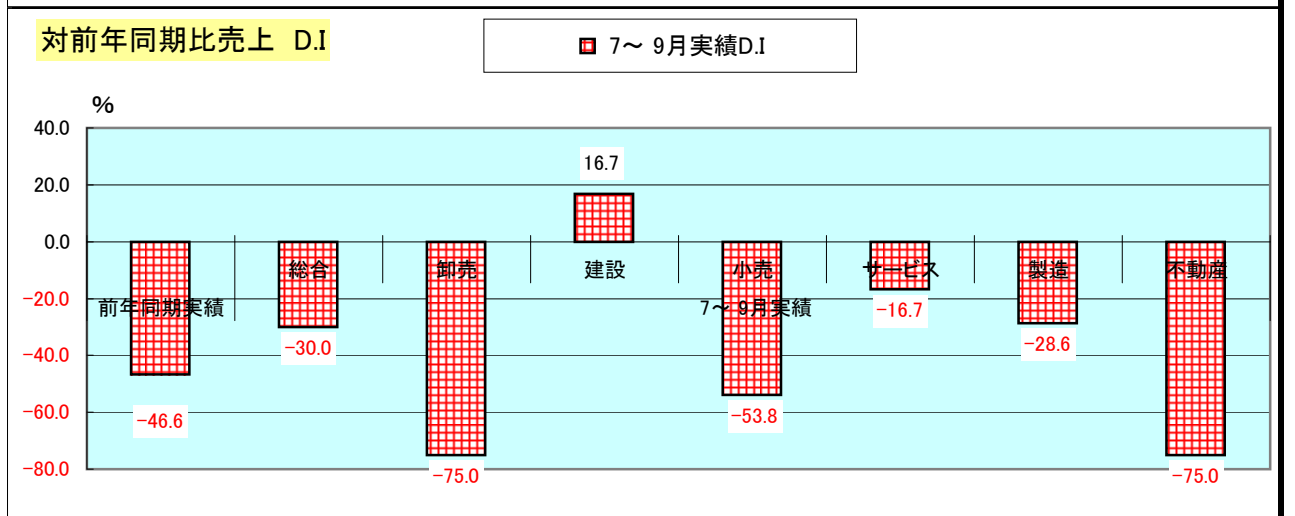
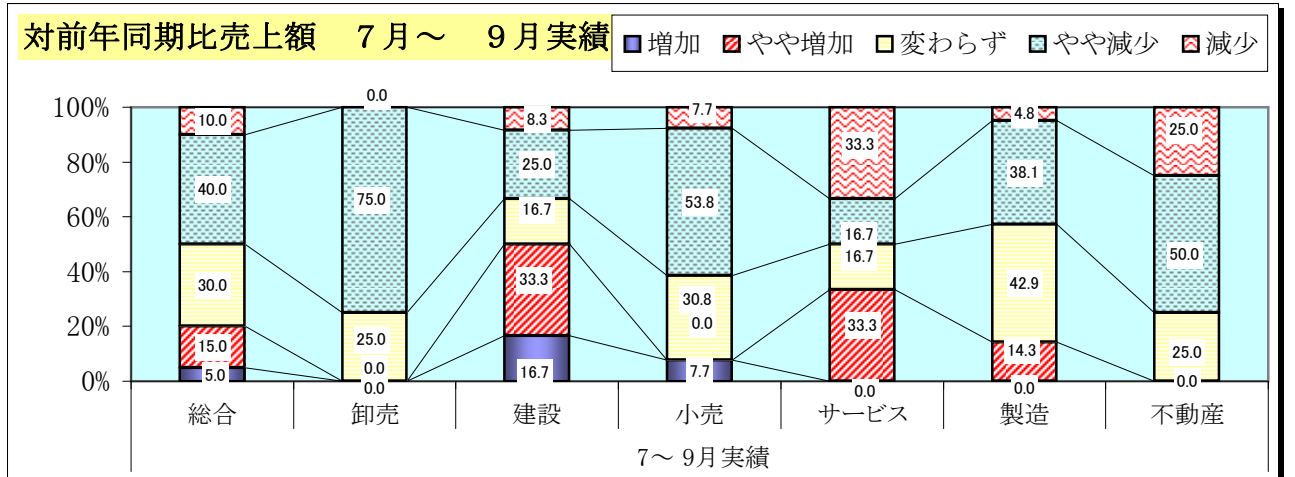
資金繰	楽	やや楽	適正	やや苦しい	苦しい	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績						-30.1	
7～9月予想						-28.4	
7～9月実績総合	0.0	10.0	58.3	23.3	8.3	-21.6	-26.7
卸売	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	-25.0
建設	0.0	16.7	50.0	16.7	16.7	-16.7	-24.9
小売	0.0	7.7	76.9	15.4	0.0	-7.7	-23.1
サービス	0.0	16.7	33.3	16.7	33.3	-33.3	-16.7
製造	0.0	9.5	57.1	28.6	4.8	-23.9	-28.6
不動産	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	-50.0	-50.0



- 前期に比べて資金繰りが「楽」「やや楽」と回答している企業が10.0%、「やや苦しい」「苦しい」と回答している企業が31.6%となり、今期D.Iは▲21.6となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I▲30.1から8.5ポイント上昇し、前回調査における今期の予想D.I▲28.4に対しても6.8ポイントの上昇を示しました。
ただ、全ての業種で資金繰りは苦しい傾向にあります。
- 10～12月期の予想D.Iは▲26.7で、7～9月期実績より5.1ポイント悪化すると予想しています。

3. 対前年同期に比べた動き (1) 売上

対前年同期比売上		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.I
前年同期実績							-46.6
7～9月実績	総合	5.0	15.0	30.0	40.0	10.0	-30.0
	卸売	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	-75.0
	建設	16.7	33.3	16.7	25.0	8.3	16.7
	小売	7.7	0.0	30.8	53.8	7.7	-53.8
	サービス	0.0	33.3	16.7	16.7	33.3	-16.7
	製造	0.0	14.3	42.9	38.1	4.8	-28.6
	不動産	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	-75.0

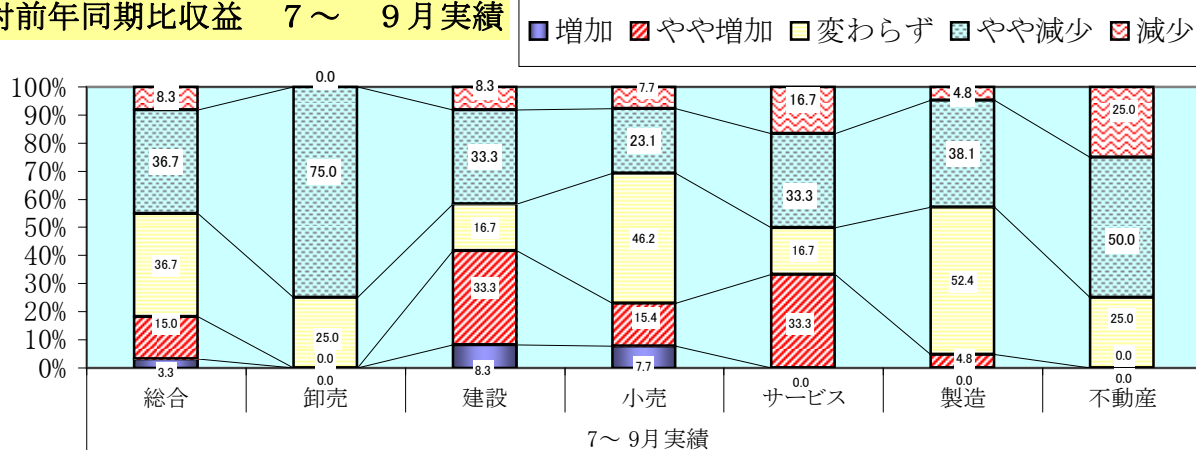


- 前年同期に比べた売上実績については、「増加」「やや増加」と回答している企業が20.0%、「やや減少」「減少」と回答している企業が50.0%となり、今期D.Iは▲30.0となりました。
- 今期実績は前年同期実績D.I▲46.6に対し16.6ポイント増加を示しました。
- また、建設業を除いた他の業種で減少傾向にあります。

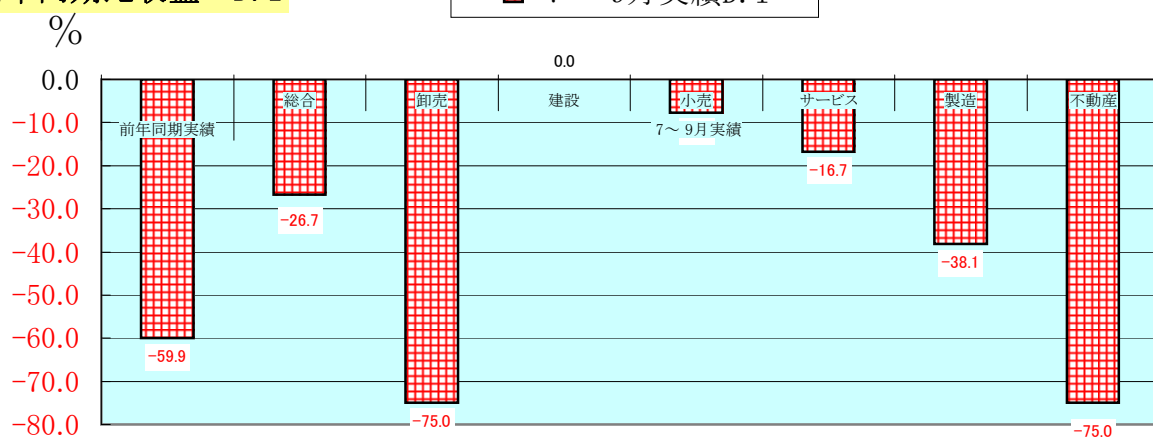
(2) 収益

対前年同期比収益	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.I
前年同期実績						-59.9
7～9月実績 総合	3.3	15.0	36.7	36.7	8.3	-26.7
卸売	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	-75.0
建設	8.3	33.3	16.7	33.3	8.3	0.0
小売	7.7	15.4	46.2	23.1	7.7	-7.7
サービス	0.0	33.3	16.7	33.3	16.7	-16.7
製造	0.0	4.8	52.4	38.1	4.8	-38.1
不動産	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	-75.0

対前年同期比収益 7～9月実績



対前年同期比収益 D.I

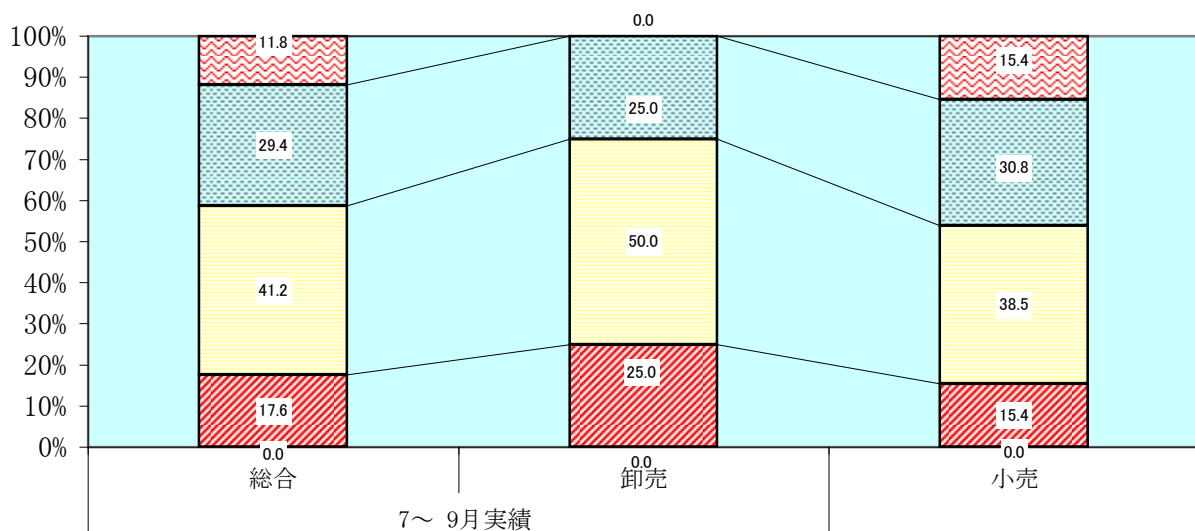


- 収益については、「増加」「やや増加」と回答している企業が18.3%、「やや減少」「減少」と回答している企業が45.0%となり、今期D.Iは▲26.7となりました。
- 今期実績は前年同期実績D.I▲59.9に対し33.2ポイント増加を示しました。
- また、建設業を除いた他の業種で減少傾向にあります。

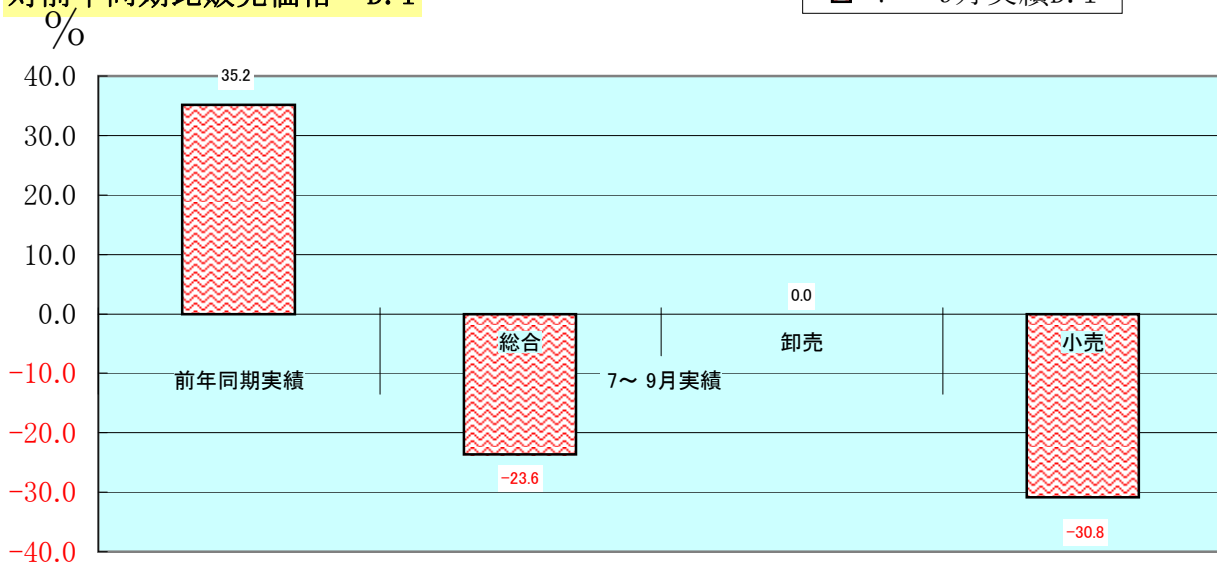
(3) 販売価格

対前年同期比販売価格	上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	7～9月実績D.I
前年同期実績						35.2
7～9月実績 総合	0.0	17.6	41.2	29.4	11.8	-23.6
卸売	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0
小売	0.0	15.4	38.5	30.8	15.4	-30.8

対前年同期比販売価格 7～9月



対前年同期比販売価格 D.I

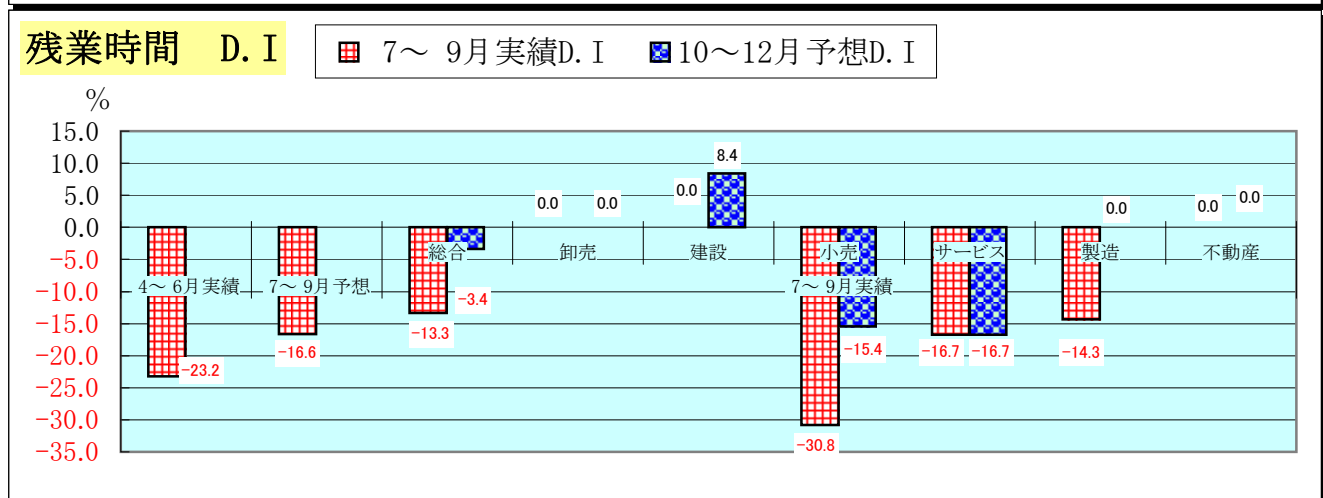
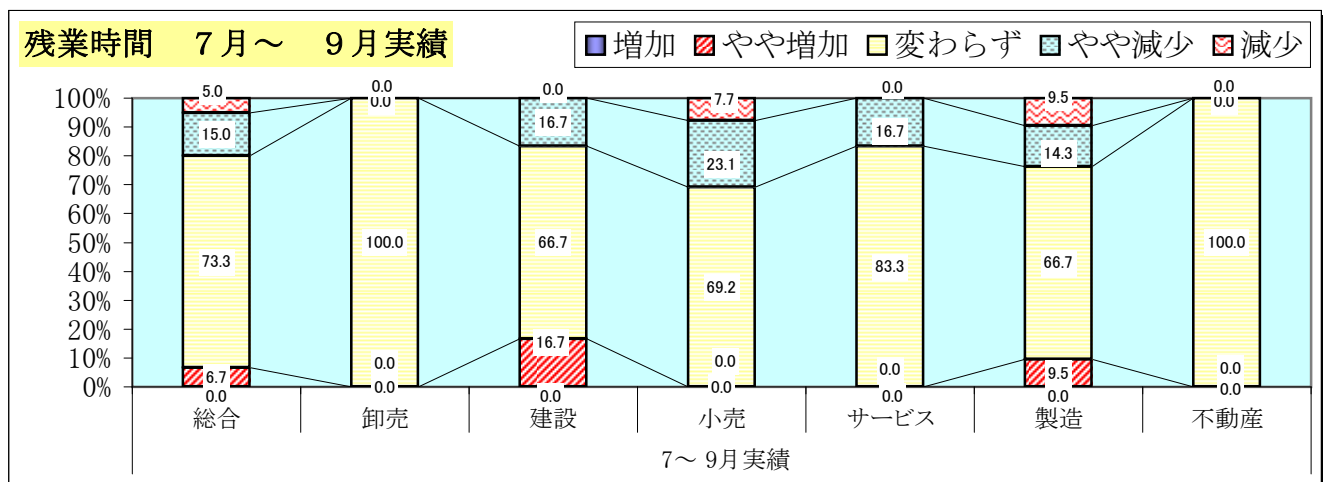


- 販売価格（卸売・小売のみ）については「上昇」「やや上昇」と回答している企業が17.6%、「やや下降」「下降」と回答している企業が41.2%となり、D.Iは▲23.6となりました。
- 今期実績は、前年同期実績D.Iの35.2に対し58.8ポイント下降を示しました。
- 業種別では、小売業のみ下降しました。

4. 雇用面の動き

(1) 残業時間

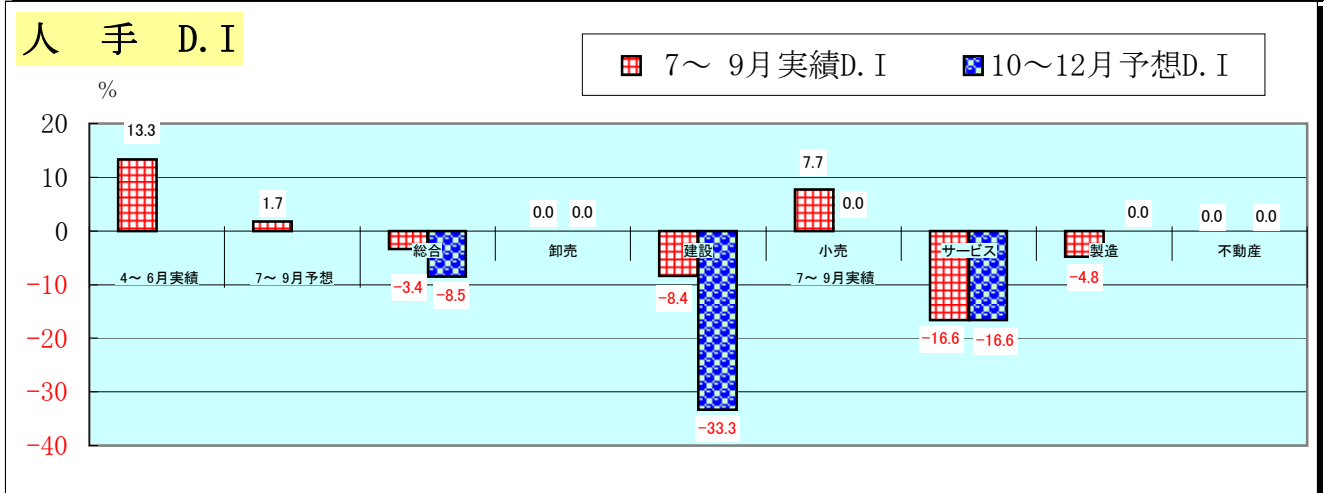
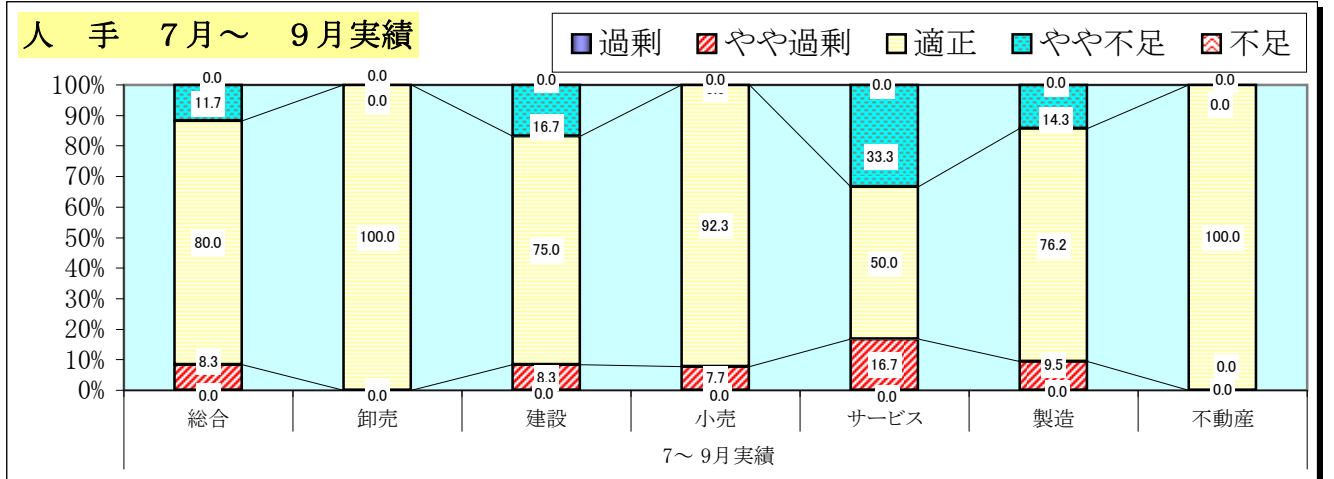
残業時間	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績						-23.2	
7～9月予想						-16.6	
7～9月実績 総合	0.0	6.7	73.3	15.0	5.0	-13.3	-3.4
卸売	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設	0.0	16.7	66.7	16.7	0.0	0.0	8.4
小売	0.0	0.0	69.2	23.1	7.7	-30.8	-15.4
サービス	0.0	0.0	83.3	16.7	0.0	-16.7	-16.7
製造	0.0	9.5	66.7	14.3	9.5	-14.3	0.0
不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0



- 残業時間については、「増加」「やや増加」と回答している企業が6.7%、「やや減少」「減少」と回答している企業が20.0%となりD.Iは▲13.3となりました。
- 今期実績は前期実績D.I ▲23.2から9.9ポイント増加、前回調査における今期の予想D.I ▲16.6に対しても3.3ポイント増加を示しました。
- 業種別では、小売・サービス業が減少を示しました。
- 10～12月期の予想D.Iは▲3.4で、7～9月期実績よりは9.9ポイントの増加を予想しています。

(2) 人手

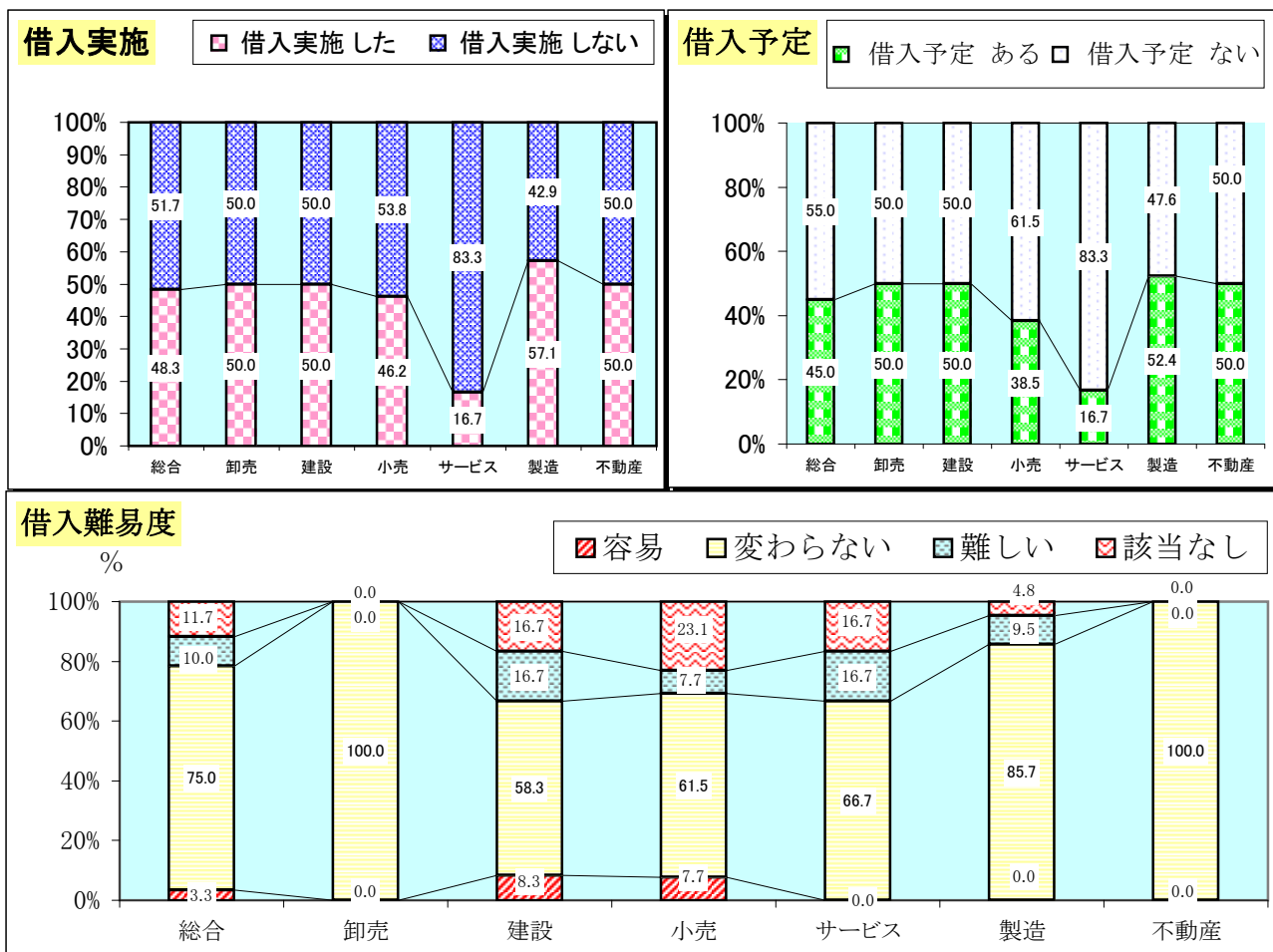
人手	過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績						13.3	
7～9月予想						1.7	
7～9月実績 総合	0.0	8.3	80.0	11.7	0.0	-3.4	-8.5
卸売	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設	0.0	8.3	75.0	16.7	0.0	-8.4	-33.3
小売	0.0	7.7	92.3	0.0	0.0	7.7	0.0
サービス	0.0	16.7	50.0	33.3	0.0	-16.6	-16.6
製造	0.0	9.5	76.2	14.3	0.0	-4.8	0.0
不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0



- 人手の過不足については、「過剰」「やや過剰」と回答している企業が8.3%、「やや不足」「不足」と回答している企業が11.7%となり、D.Iは▲3.4となりました。
- 今期実績は前期実績D.Iの13.3から16.7ポイント下降し、前回調査における今期の予想D.Iの1.7に対しても5.1ポイント不足を示しました。
- 業種別では、建設・サービス・製造業で不足傾向を示しました。
- 10～12月期予想D.Iは▲8.5で、7～9月期実績D.Iより5.1ポイント下降を予想しています。

5. 借入金の動き

借入の実施	借入実施		借入予定		借入難易度			
	した	しない	ある	ない	容易	変わらない	難しい	該当なし
総合	48.3	51.7	45.0	55.0	3.3	75.0	10.0	11.7
卸売	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0
建設	50.0	50.0	50.0	50.0	8.3	58.3	16.7	16.7
小売	46.2	53.8	38.5	61.5	7.7	61.5	7.7	23.1
サービス	16.7	83.3	16.7	83.3	0.0	66.7	16.7	16.7
製造	57.1	42.9	52.4	47.6	0.0	85.7	9.5	4.8
不動産	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0

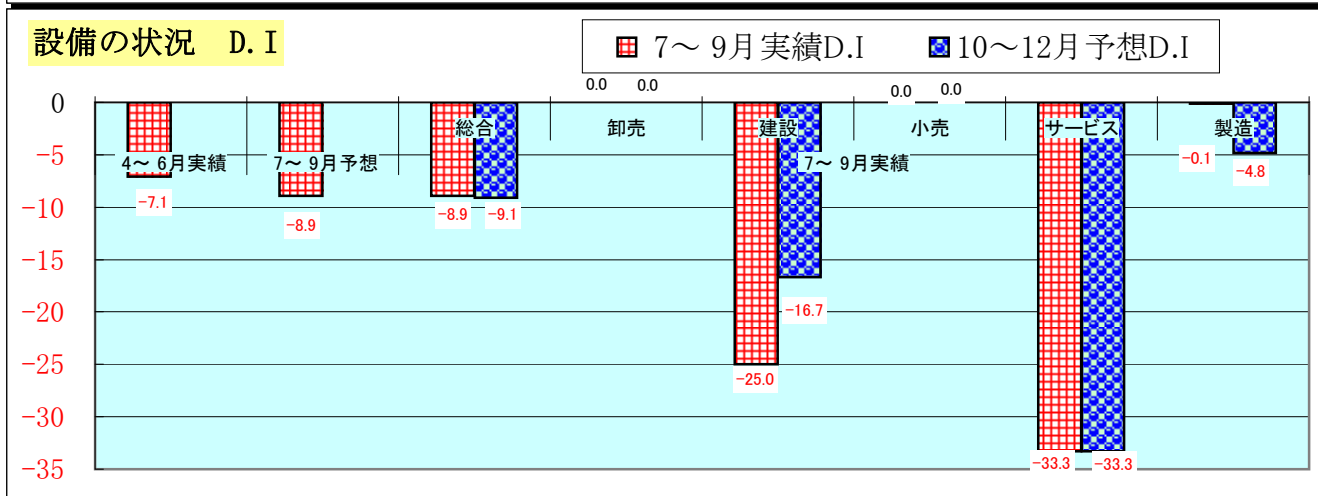
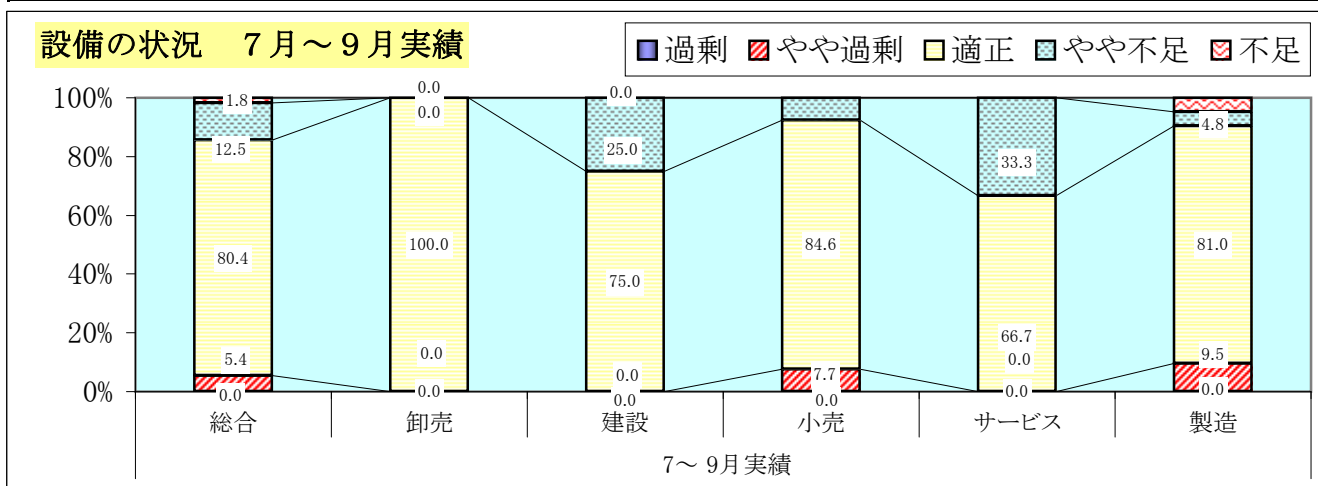


- 今期中に借入を「実施した」企業は全体の48.3%であり、前期での実施率48.3%と同様の数値となりました。
業種別では、卸売・建設・製造・不動産業で50.0%以上の借入を実施しています。
- 今後の借入予定では、45.0%の企業が「予定あり」と回答しています。
業種別では、卸売・建設・製造・不動産業で50.0%以上の借入を予定しています。
- 民間金融機関からの借入難易度について見ると、「変わらない」と回答した企業が75.0%（前回65.0%）、以下「該当なし」が11.7%（前回15.0%）、「難しい」は10.0%（前回16.7%）と続いており、前回より借入難易度は緩い傾向が窺われます。

6. 設備投資の動き

(1) 設備状況

設備の動き	過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績						-7.1	
7～9月予想						-8.9	
7～9月実績総合	0.0	5.4	80.4	12.5	1.8	-8.9	-9.1
卸売	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	-16.7
小売	0.0	7.7	84.6	7.7	0.0	0.0	0.0
サービス	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	-33.3	-33.3
製造	0.0	9.5	81.0	4.8	4.8	-0.1	-4.8



- 設備の状況(不動産を除く)について、「過剰」「やや過剰」と回答している企業が5.4%、「不足」「やや不足」と回答している企業が14.3%となり、今期D.Iは▲8.9となりました。
- 今期実績は、前期実績D.Iの7.1に対し1.8ポイント下降、前回調査における今期の予想D.I 8.9に対しては同数値となりました。
- 業種別では、建設・サービス・製造業が不足を示しました。
- 10～12月期予想D.Iは▲9.1で、今期実績より0.2ポイント下降を予想しています。

(2) 設備投資の実施と予定状況

(複数回答)

設備投資の実施内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
7月～9月 (件数) 総合	3	1	2	4	3	0	49
卸売	0	0	0	0	0	0	4
建設	1	1	1	3	1	0	8
小売	0	0	0	0	1	0	12
サービス	2	0	0	1	0	0	5
製造	0	0	1	0	1	0	20

設備投資の予定内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
10月～12月 (件数) 総合	4	0	4	1	2	1	48
卸売	0	0	0	0	0	0	4
建設	0	0	2	0	1	0	10
小売	0	0	0	0	1	1	12
サービス	3	0	0	1	0	0	3
製造	1	0	2	0	0	0	19

- 設備投資(不動産除く)の実施状況は、「実施した」が13件(全体の21%)で前期の9件より4件上回りました。
業種別内訳では建設業7件、サービス業3件、製造業2件、小売業1件となっています。
実施した設備内容は「事務機器」が4件、「土地建物」と「車両」が3件、「機械更改」2件、「機械新增設」1件となっています。
- 来期の設備投資の予定を見ると、「予定あり」との回答が12件(全体の20%)で、今期の13件を1件下回ります。
業種別内訳では、サービス業が4件、建設・製造業が各3件、小売業が2件予定しています。
設備投資計画の内容を見ると「土地建物」と「機械更改」が各4件、「車両」2件、「事務機器」と「その他」が各1件を予定しています。

経営上の問題点（項目別構成比「集計」）
（業種別度数）

（複数回答）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
売上の停滞・減少	4	4	11	10	9	9	3	3	14	13	1	2	42	41	27.1	26.6
同業者間の競争激化	0	0	9	10	3	4	1	1	9	10	3	1	25	26	16.1	16.9
利幅の縮小	2	1	9	8	4	6	2	1	8	5	3	2	28	23	18.1	14.9
人材を確保する	0	0	0	0	0	1	0	2	2	1	1	0	3	4	1.9	2.6
工場・機械（店舗設備）の狭小・老朽化	0	0	0	0	0	0	2	2	2	1	0	0	4	3	2.6	1.9
人件費以外の経費の増加	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	1	0	5	0.0	3.2
大手企業（大型店）との競争激化	1	2	1	0	0	1	1	1	1	3	1	1	5	8	3.2	5.2
合理化の不足	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	2	2	1.3	1.3
天候の不順	0	1	0	1	0	1	0	1	2	1	0	0	2	5	1.3	3.2
代金回収の悪化	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	2	2	1.3	1.3
原材料高・材料価格の上昇	0	0	1	1	0	0	2	1	4	3	0	0	7	5	4.5	3.2
地場産業の衰退	0	0	2	2	2	1	1	1	3	4	0	0	8	8	5.2	5.2
集客力の低下	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	3	2	1.9	1.3
駐車場・資材確保難	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0	0.6
為替レートの変動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
販売商品の不足・商品物件の不足	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0.6	1.3
販売納入先からの値下げ要請	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	3	0	1.9	0.0
人手不足	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	1	2	0.6	1.3
商圏人口の減少	0	0	0	0	5	2	0	1	0	0	0	0	5	3	3.2	1.9
取引先の減少	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3	1	1.9	0.6
生産能力の不足・技術力の不足	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	3	1	1.9	0.6
輸入製品（商品）との競争激化	1	1	0	0	0	0	0	0	3	2	0	0	4	3	2.6	1.9
問題なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0.0	1.3
地価の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
流通経路競争の激化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
大手企業・工場の縮小・撤退	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
親企業による選別の強化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
小口注文・多頻度配送の激化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
商品物件の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
取扱商品（業務）の陳腐化	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	2	0.6	1.3
仕入先からの値上り要請	0	1	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	3	3	1.9	1.9
下請けの確保難	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
合計	10	11	34	33	33	36	15	16	54	51	9	7	155	154	100.0	100.0

○ 各企業が経営上の問題点として挙げている項目を見ていくと

第1位～ 「売上の停滞・減少」 41件
 第2位～ 「同業者間の競争激化」 26件
 第3位～ 「利幅の縮小」 23件
 以下

〔大手企業（大型店）との競争激化〕 8件
 〔地場産業の衰退〕

と続き上位3位は前期と同様の項目です。

前期	
第1位～ 「売上の停滞・減少」	42件
第2位～ 「利幅の縮小」	28件
第3位～ 「同業者間の競争激化」	25件

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第1位		第2位		第3位	
製造業	売上の停滞減少	13	同業者間の競争激化	10	利幅の縮小	5
小売業	売上の停滞減少	9	利幅の縮小	6	同業者間の競争激化	4
建設業	売上の停滞・減少 同業者間の競争激化	10	利幅の縮小	8		

当面の重点経営施策（項目別構成比「集計」）

（複数回答）

（業種別度数）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
経費を節減する	3	3	11	10	6	9	4	3	18	18	1	2	43	45	28.9	30.2
販路を広げる	2	3	7	8	0	0	1	2	19	17	2	2	31	32	20.8	21.5
情報力を強化する	3	0	5	6	0	0	0	0	8	8	2	1	18	15	12.1	10.1
人材を確保する	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	1	0	3	2	2.0	1.3
技術力を強化（高める）	0	0	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	5	4	3.4	2.7
流通経路の見直しをする	0	0	0	0	0	0	0	0	5	4	0	0	5	4	3.4	2.7
機械化を推進する	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	3	1	2.0	0.7
パート化を図る	0	0	0	1	0	3	0	1	0	0	0	0	0	5	0.0	3.4
新商品・技術の開発・新しい工法の導入	0	0	1	1	0	0	0	0	1	2	0	0	2	3	1.3	2.0
宣伝・広告を強化する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	3	0.7	2.0
品揃えを充実（改善）する	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	2	1	1.3	0.7
新しい事業を始める	0	0	0	0	6	2	3	3	0	0	1	2	10	7	6.7	4.7
仕入先を開拓・選別する	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	3	2	2.0	1.3
その他	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	3	1	2.0	0.7
売れ筋商品を取扱う	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	3	3	2.0	2.0
特になし	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0.7	0.7
店舗・設備を改装する	0	0	0	0	0	1	3	4	0	0	0	0	3	5	2.0	3.4
工場・機械を増設・移転する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
不動産の有効活動を図る	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.7	0.7
輸入品の取扱を増やす	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
取引先を支援する	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.7	0.0
商店街事業を活性化させる	0	0	0	0	4	2	0	0	0	0	0	0	4	2	2.7	1.3
営業時間を延長する	0	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	5	5	3.4	3.4
提携先を見つける	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	1	2	4	1.3	2.7
不採算部門を整理・縮小する	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0	0.7
労働条件を改善する	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0	0.7
教育訓練を強化する	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.0	0.7
合計	10	8	31	33	29	30	13	16	57	53	9	9	149	149	100.0	100.0

○ 経営上の問題克服のために、企業経営者が講じている重点経営施策としては

第1位～ 「経費を節減する」 45 件
 第2位～ 「販路を広げる」 32 件
 第3位～ 「情報力を強化する」 15 件

前期		
第1位～	「経費を節減する」	43 件
第2位～	「販路を広げる」	31 件
第3位～	「情報力を強化する」	18 件

以下
 「新しい事業を始める」 7 件

となっており、上位 3位まで前期と同様の項目です。

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第 1 位		第 2 位	
製 造 業	経費を節減する	18	販路を広げる	17
建 設 業	経費を節減する	10	販路を広げる	8
小 売 業	経費を節減する	9	営業時間を延長する	5

特別調査

「中小企業における災害等への取組状況（事業継続計画（BCP））について

問 1 「災害大国」といわれる日本において、あらかじめ、緊急時のための心構えや準備をすることが必要といわれています。貴社にとって、普段、どのような災害をもっとも意識していますか。下記の中から3つ以内で選んでお答えください。

	1. 地震	2. 火災	3. 水害 (台風など)	4. 1～3以外 の自然 災害	5. 新型イ ンフル エンザ などの 伝染病	6. 犯罪行 為 (大規 模テロ など)	7. その他	8. あまり 意識して いない		
合計 (構成比)	30%	26%	18%	3%	15%	2%	1%	5%		
合計件数	43	38	26	5	22	3	2	7		
卸 売	2	2	1	1	2	1	0	0		
建 設	10	6	8	2	1	0	1	1		
小 売	9	10	3	2	6	1	1	1		
サ ー ビ ス	6	4	1	0	4	0	0	1		
製 造	13	15	11	0	9	0	0	3		
不 動 産	3	1	2	0	0	1	0	1		

上記の質問では、「地震」が30%で最も多く、「火災」が26%、「水害（台風など）」18%と続いています。

問 2 災害や伝染病などの緊急時における業務の早期復旧のために、「事業継続計画（BCP）」の作成が有効とされています。貴社が「事業継続計画（BCP）」を作成（予定を含みます）している場合は、そのきっかけについて下記の1～6の中から、また、作成していない場合は現在の状況について7～0の中から、1つ選んでお答えください。

	BCPを作成（予定）している						作成していない			
	実施のきっかけ						現在の状況			
	1. 行政から の薦め	2. 業界団 体からの 薦め	3. 取引先 からの要 求	4. 他社が 災害を受 けた	5. 自社が 災害にあ った	6. その他	7. 日常業 務が忙し く余裕が ない	8. 策定の ための人 材がいな い	9. BCPに ついてよ くわから ない	0. 当社に は必要 ない
合計 (構成比)	25%	75%	0%	0%	0%	0%	27%	20%	50%	3%
総 合	1	3	0	0	0	0	15	11	28	2
卸 売	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0
建 設	1	1	0	0	0	0	2	1	6	1
小 売	0	1	0	0	0	0	1	3	7	1
サ ー ビ ス	0	0	0	0	0	0	2	1	3	0
製 造	0	1	0	0	0	0	8	4	8	0
不 動 産	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0

「BCPを作成（予定）している」企業は4社のみで、「業界団体からの薦め」が内3社、「作成していない」企業が56社で殆ど。理由として「BCPについてよくわからない」が50%で最も多く、次いで「日常業務が忙しくて余裕がない」が27%で続いています。

問 3 貴社における災害時の対策（人的資源などの状況）について、下記の1～3、4～6の中から、それぞれ1つずつお答え下さい。

	経営者が不測の事態で不在になった場合、代わりの者がいる			緊急事態が起こった場合、従業員と連絡を取り合うことができる					
	1. はい	2. いいえ	3. 不明	4. はい	5. いいえ	6. 不明			
合計 (構成比)	80%	17%	3%	98%	2%	0%			
総 合	48	10	2	59	1	0			
卸 売	4	0	0	4	0	0			
建 設	11	0	1	12	0	0			
小 売	12	1	0	13	0	0			
サ ー ビ ス	4	1	1	5	1	0			
製 造	15	6	0	21	0	0			
不 動 産	2	2	0	4	0	0			

上記の「経営者が不測の事態で不在になった場合、代わりの者がいる」の質問に対しては、「はい」が80%で最も多く、また、「緊急事態が起こった場合、従業員と連絡を取り合うことができる」の質問に対しては、「はい」が98%で最も多く、災害時対策は殆どの企業で対応されています。

特別調査

「中小企業における災害等への取組状況（事業継続計画（BCP））」について

問 4 貴社における災害時の対策（建物・設備などの状況）についてお聞きします。大規模地震で自社や取引先が被災した場合に備え、どのような対策をしていますか。下記の中から3つ以内で選んでお答え下さい。

	1. 事務所の耐震補強	2. 設備の転倒防止（固定等）	3. 施設を分散し、他所で事業可能	4. 原材料を他企業から代替調達可能	5. 当面、協力企業への代替生産依頼が可能	6. 災害用の損害保険への加入	7. その他	8. 特に対策はしていない		
合計（構成比）	16%	15%	6%	7%	5%	35%	2%	14%		
総 合	15	14	6	7	5	34	2	14		
卸 売	1	0	1	2	0	2	0	0		
建 設	4	2	0	2	2	7	0	3		
小 売	2	1	3	1	1	9	1	2		
サ ー ビ ス	1	3	0	0	0	5	1	1		
製 造	5	7	2	2	2	9	0	6		
不 動 産	2	1	0	0	0	2	0	2		

上記の質問に対して「災害用の損害保険への加入」が35%と最も多く、次いで「事務所の耐震補強」が16%、「設備の転倒防止（固定等）」が15%で続いています。

問 5 災害対策として、現預金を常に一定程度保有することが望ましいとされています。貴社では、現預金をどの程度保有していますか。下記の中からお答えください。なお、お答えの際は、現預金の保有が最も少ない時期（売掛金の回収直前など）を想定してください。

	1. 売上の3か月分以上	2. 売上の1～3か月分	3. 売上の2週間分～1か月分	4. 売上の2週間分未満	5. ほとんど保有していない	6. 把握していない				
合計（構成比）	18%	38%	17%	10%	12%	5%				
総 合	11	23	10	6	7	3				
卸 売	0	1	1	2	0	0				
建 設	4	4	2	0	1	1				
小 売	3	7	2	0	1	0				
サ ー ビ ス	0	1	1	2	2	0				
製 造	4	7	4	2	2	2				
不 動 産	0	3	0	0	1	0				

上記の質問に対して「売上の1～3か月分」が38%で最も多く、次いで「売上の3か月分以上」18%、「売上の2週間分～1か月分」17%の順となっています。